

[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業生

- (1) 平成28年3月の中学校卒業生数は55,425人(男子28,594人,女子26,831人)で,前年より91人(0.2%)増加している。
- ①「高等学校等進学者」は54,760人(男子28,164人,女子26,596人)で,前年より183人(0.3%)増加している。
- ②「専修学校(高等課程)進学者」は87人(男子57人,女子30人)で,前年より16人(15.5%)減少している。
- ③「専修学校(一般課程)等入学者」は34人(男子16人,女子18人)となっている。
- ④「公共職業能力開発施設等入学者」は23人(男子21人,女子2人)となっている。
- ⑤「就職者(進学者は含まない)」は123人(男子106人,女子17人)で,前年より39人(24.1%)減少している。
- ⑥「左記以外の者」は395人(男子228人,女子167人)で,前年より3人(0.8%)減少している。
- ⑦「不詳・死亡の者」は3人(男子2人,女子1人)であった。

図11 中学校卒業生数及び進学率の推移

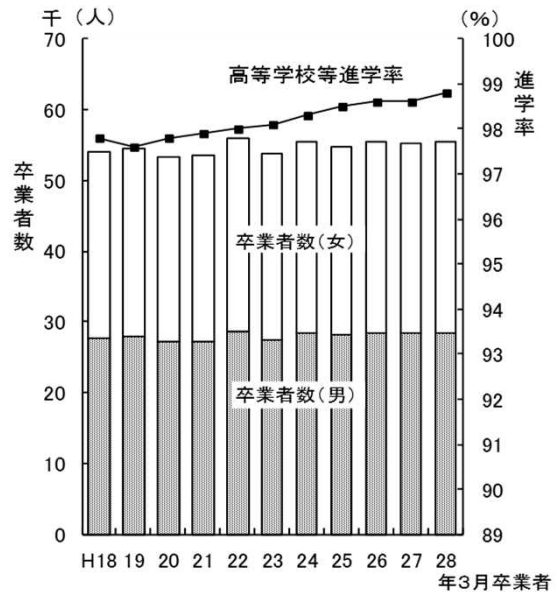


表11 中学校の進路別卒業生数

区分	卒業生数	高等学校等進学者		専修学校(高等課程)	専修学校(一般課程)	公共職業能力開発施設等入学者D	就職者	左記以外の者	不詳・死亡の者	ABCDのうち就職している者(再掲)	高等学校等進学者のうち		
		A	うち通信制課程を除く	進学者B	等入学者C						進学者(%)	通信制課程を除く	就職率(%)
平成18年	54,053	52,838	52,485	91	74	50	328	669	3	17	97.8	97.1	0.6
19年	54,625	53,337	52,944	118	73	48	324	720	5	18	97.6	96.9	0.6
20年	53,415	52,225	51,749	90	74	37	332	652	5	10	97.8	96.9	0.6
21年	53,584	52,439	51,844	118	80	30	210	703	4	4	97.9	96.8	0.4
22年	56,030	54,888	54,185	128	91	41	202	671	9	15	98.0	96.7	0.4
23年	53,963	52,959	52,354	142	92	29	158	581	2	8	98.1	97.0	0.3
24年	55,569	54,606	53,995	115	99	28	187	532	2	10	98.3	97.2	0.4
25年	54,860	54,029	53,478	131	70	28	141	460	1	4	98.5	97.5	0.3
26年	55,647	54,845	54,283	126	66	24	150	429	7	7	98.6	97.5	0.3
27年	55,334	54,577	53,943	103	64	20	162	398	10	5	98.6	97.5	0.3
28年	55,425	54,760	53,999	87	34	23	123	395	3	5	98.8	97.4	0.2

- (2) 高等学校等進学者のうち,高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学者数は53,999人で前年より56人増加し,男子は27,790人で前年より76人増加し,女子は26,209人で前年より20人減少している。
- 高等学校等進学率(全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める割合)は98.8%となっている。このうち高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学率は97.4%で,前年より0.1ポイント低下している。男子は97.2%で前年より0.1ポイント低下し,女子は97.7%で前年と同率となっている。
- 男女別の進学率は,昭和42年以降女子の進学率が男子の進学率を上回っている。

- (3) 就職者総数（「就職者」に「高等学校等進学者」・「専修学校（高等課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は128人（男子 111人，女子 17人）で，前年より39人減少している。
- ①就職率（全卒業者のうち就職者総数の占める比率）は0.2%で，前年より0.1ポイント低下している。
- ②就職者総数を産業部門別にみると，最も多いのが第2次産業の74人（就職者総数の57.8%）で，次いで第3次産業の48人（同37.5%）となっている。
- ③就職者総数のうち県外（出身中学校が所在する県以外の県）へ就職した者は19人で，就職者総数の14.8%であり，前年より3.4ポイント上昇している。

2 高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生

- (1) 平成28年3月の高等学校卒業生は48,944人（男子24,840人，女子24,104人）で，前年より121人（0.2%）減少している。卒業生の進路別内訳は，「大学等進学者」27,451人，「専修学校（専門課程）進学者」8,734人，「専修学校（一般課程）等入学者」3,909人，「公共職業能力開発施設等入学者」104人，「就職者」6,719人，「一時的な仕事に就いた者」593人，「左記以外の者」1,429人，「不詳・死亡の者」5人となっている。
- (2) 大学等進学者数は27,451人（男子 13,792人，女子13,659人）で，前年より237人（0.9%）増加している。
- 進学率（全卒業生数のうち大学等進学者の占める比率）は56.1%（男子 55.5%，女子 56.7%）となっている。
- このうち，大学・短期大学の通信教育部に進学した者を除いた進学率は56.0%で，前年より0.6ポイント上昇している。
- 男女別の進学率は，6年連続で女子の進学率が男子の進学率を上回っている。

図12 高等学校卒業生数，進学率及び就職率の推移

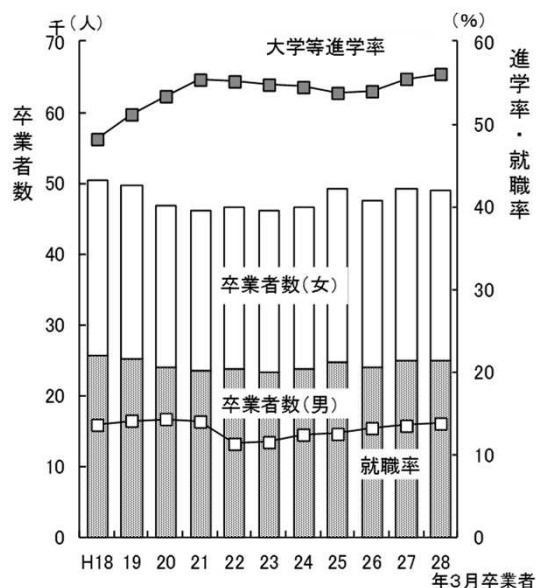


表12 高等学校の進路別卒業生数

区分	卒業生数	大学等進学者		専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等入 学者 D	就職者	一時的な 仕事に 就いた者	左記 以外の 者	不詳・ 死亡の 者	ABCDのうち 就職してい る者(再掲)	大学等 進学率 (%)	就職率	
		うち通信教 育部を除く A	うち通信教 育部を除く										進学率 (%)	就職率 (%)
平成18年	50,280	24,213	24,186	10,065	4,902	178	6,822	1,498	2,600	2	14	48.2	48.1	13.6
19年	49,561	25,386	25,362	9,028	4,418	175	6,996	1,112	2,445	1	11	51.2	51.2	14.1
20年	46,767	24,993	24,972	7,630	4,212	126	6,668	932	2,202	2	10	53.4	53.4	14.3
21年	45,982	25,453	25,426	6,917	3,980	116	6,404	1,056	2,056	-	19	55.4	55.3	14.0
22年	46,579	25,710	25,686	7,748	4,070	120	5,271	1,266	2,389	5	12	55.2	55.1	11.3
23年	45,990	25,200	25,178	7,703	4,019	136	5,285	1,065	2,575	7	11	54.8	54.7	11.5
24年	46,565	25,359	25,337	8,347	3,434	132	5,741	916	2,627	9	11	54.5	54.4	12.4
25年	49,111	26,403	26,389	9,082	3,492	150	6,131	837	3,015	1	11	53.8	53.7	12.5
26年	47,553	25,665	25,649	9,038	2,994	110	6,258	885	2,598	5	4	54.0	53.9	13.2
27年	49,065	27,214	27,192	9,064	3,000	95	6,621	552	2,517	2	6	55.5	55.4	13.5
28年	48,944	27,451	27,433	8,734	3,909	104	6,719	593	1,429	5	11	56.1	56.0	13.8

- (3) 専修学校（専門課程）進学者は8,734人（男子3,391人，女子5,343人）で，進学率は17.8%となり前年より0.7ポイント低下している。
- (4) 就職者総数（「就職者」に「大学等進学者」・「専修学校（専門課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は6,730人で，前年より103人（1.6%）増加している。
- ① 就職率は13.8%で，前年より0.3ポイント上昇している。
 - ② 就職者総数を産業別にみると，製造業が1,710人（就職者総数の25.4%）で最も多く，次いで卸売・小売業995人（同14.8%），生活関連サービス業・娯楽業が577人（同8.6%）等となっている。
- 男女別にみると，男子は，製造業が1,310人（男子就職者総数の34.2%）が最も多く，女子では，卸売・小売業が668人（女子就職者数の23.0%）と最も多くなっている。
- ③ 就職者総数を職業別にみると，生産工程従事者が1,690人（就職者総数の25.1%）と最も多く，次いでサービス職業従事者1,405人（同20.9%）等となっている。
- 男女別にみると，男子は，生産工程従事者が1,382人（男子就職者総数の36.1%）女子では，サービス職業従事者が971人（女子就職者数の33.4%）と最も多くなっている。
- ④ 就職者総数のうち，県外（出身高等学校が所在する県以外の県）へ就職した者は，1,488人（前年 1,354人）で就職者総数の22.1%であり，前年より1.7ポイント上昇している。

図13 高等学校卒業者の男女別にみた主な産業別就職者数の比率

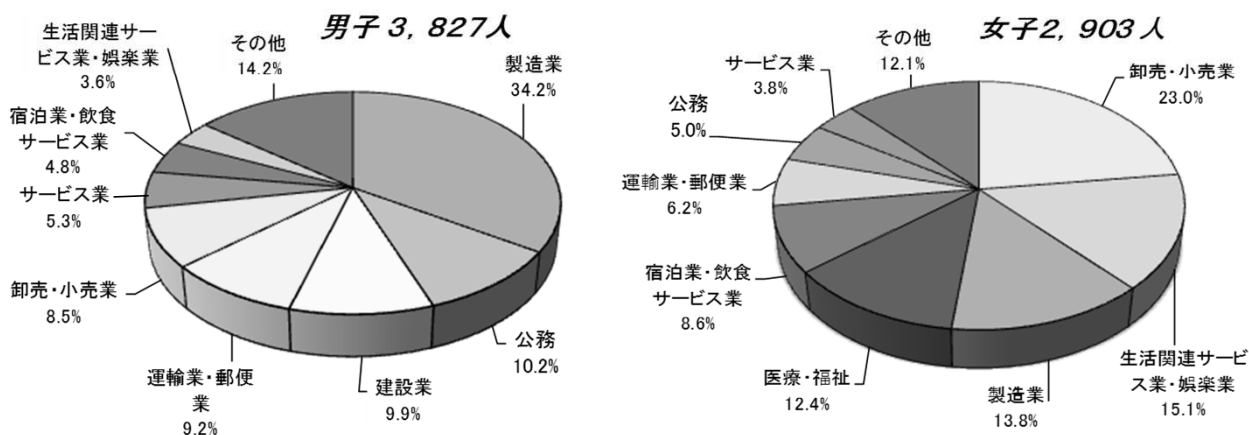
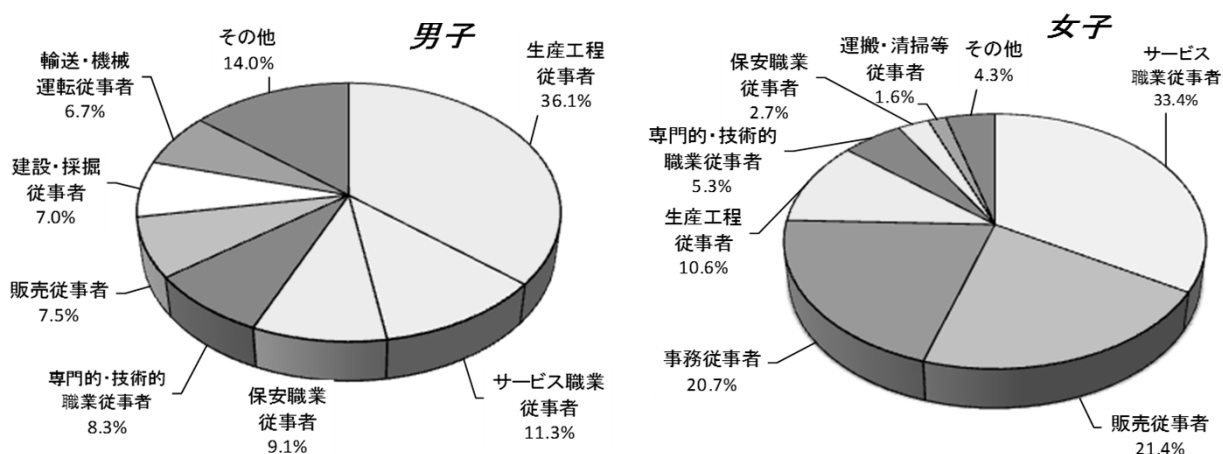


図14 高等学校卒業者の男女別にみた主な職業別就職者数の比率



3 高等学校（通信制課程）卒業者

平成27年度間の高等学校（通信制課程）の卒業者数は1,656人（男子841人，女子815人）で前年度間より150人増加している。

卒業者の進路別内訳は，「大学等進学者」235人（卒業者に占める比率14.2%），「専修学校（専門課程）進学者」421人（同25.4%），「専修学校（一般課程）等入学者」9人（同0.5%），「公共職業能力開発施設等入学者」6人（同0.4%），「就職者」401人（同24.2%），「左記以外の者」583人（同35.2%）となっている。

4 特別支援学校（中学部・高等部）の卒業者

(1) 平成28年3月の各中学部の卒業者は403人で，前年に比べ3人減少している。

卒業者のうち高等学校等進学者は，401人（卒業者に占める比率99.5%）となっている。

(2) 平成28年3月の各高等部の卒業者は987人で，昨年より10人増加している。

①卒業者のうち大学等進学者数は，40人（卒業者に占める比率4.1%）となっている。

②卒業者のうち就職者数は，355人（卒業者に占める比率36.0%）となっている。

[不 就 学 学 齡 児 童 生 徒 調 査]

- 1 就学免除者
就学免除者数は学齡児童（6歳～11歳）5人，学齡生徒（12歳～14歳）1人となっている。
- 2 就学猶予者
就学猶予者は学齡児童7人，学齡生徒5人となっている。
- 3 1年以上居住不明者
1年以上居住不明者は学齡児童1人，学齡生徒1人となっている。
- 4 学齡児童生徒死亡者
平成27年度間に死亡した学齡児童は9人，学齡生徒は7人となっている。

[学 校 施 設 調 査]

- 1 学校土地面積
私立学校の土地面積は5,645,055㎡（設置者所有4,888,603㎡，借用 756,452㎡）であった。
公立学校（幼保連携型認定こども園，専修学校）の土地面積は438,902㎡（設置者所有429,864㎡，借用 9,038㎡）であった。
- 2 学校建物面積
私立学校の建物面積は1,963,173㎡（設置者所有 1,940,906㎡，借用22,267㎡）であった。
公立学校（幼保連携型認定こども園，専修学校）の建物面積は70,863㎡（設置者所有70,863㎡）であった。

注）調査対象は私立の各学校（幼稚園，幼保連携型認定こども園，小学校，中学校，高等学校，中等教育学校，専修学校，各種学校）及び公立の幼保連携型認定こども園と専修学校である。